

飛翔

発行責任者
平塚MAC
池田 忠宏



PHOAS - 7496 850

MAC学習会 再建の旧吉田茂邸を訪ねて 富士山と相模湾を望む 大磯から日本を動かした吉田茂

平塚MAC学習会の「旧吉田茂邸見学会」が6月28日、会員24名参加のもとに開催されました。担当の大野耕一さんには

28日、JR大磯駅に9時30分に集合し、バスで城山公園へ向かい、隣接する旧吉田茂邸へ10時過ぎに到着しました。

昭和の宰相・吉田茂が晩年を過ごし、首相退任後もその影響力は強く、多くの政治家がその地を訪れ「大磯詣で」と呼ばれました。平成21年3月に火災で焼失しましたが、再建が進められ、本年3月26日の落成式典を経て4月1日より一般公開されています。

昭和の宰相・吉田茂が晩年を過ごし、首相退任後もその影響力は強く、多くの政治家がその地を訪れ「大磯詣で」と呼ばれました。

昭和30年代には近代数寄屋建築の第一人者であった吉田五十八の設計により改築されました。焼失後に再建活動が始まり、総工費5億4千万円をかけて、吉田五十八の手掛けた玄関入り口付近、応接間、食堂、書斎、居間などが再建されました。

平成21年3月に火災で焼失しましたが、再建が進められ、本年3月26日の落成式典を経て4月1日より一般公開されています。

焼失した吉田茂邸は相模湾を望む西小磯の丘陵地にあり、明治17年に養父・吉田健三が別荘地として建てたものです。吉田茂は昭和19年から昭和42年に亡くなるまでここで過ごしてまいりました。

焼失した吉田茂邸は相模湾を望む西小磯の丘陵地にあり、明治17年に養父・吉田健三が別荘地として建てたものです。

食堂はオールデコ調でローズルームと呼ばれ、中央には12人掛けの巨大なテーブルが設けられていました。ショーケースには吉田茂が愛飲していた、土佐高知の銘酒である「司牡丹」が展示して



ありました。書斎にはダイヤルのない官邸直通の黒電話がありました。居間として建てられた金の間からは西に富士山、南に相模湾を一望できていました。現在の天皇陛下と美智子皇后が皇太子と皇太子妃であられた時代に、また海外では英国のアレクサンドラ王女、西ドイツのアデナウアー首相などがいらつしました。また寢室

として使っていた銀の間もありました。更に庭園には「七賢堂」があります。木戸孝允、岩倉具視、三条実美、大久保利通、伊藤博文、西園寺公望、吉田茂の霊廟です。正面の扁額は佐藤栄作元首相が書かれたものです。11時30分頃現地解散にて「旧吉田茂邸見学会」は無事終了しました。

村松 一男 記

パークゴルフの会

健康維持と家族や周囲の応援で 続ける平塚MACの活動

6月5日11名の参加で、今年度第3回のパークゴルフの会を実施しました。前回は2名の方がホール

インワンを達成され、次は自分の番だと参加された方も多かったのでは？しかし残念ながらホールインワンの達成はありませんでした。

今回のパークゴルフの会では嬉しいことがありました。家庭の事情でしばらく不参加が続いていた明神さんが参加されたことです。実力者の明神さんの参加は全体のスコアアップに緊張感を与えると共に、我々がこうして平塚MACで活動できることの大切さを再認識できたことです。



当面のスケジュール

- 7月21日、8月4日、11日、25日(金) 囲碁を楽しむ会
- 7月27日、9月7日、21日(木) パソコン勉強会
- 9月 4日(月) パークゴルフの会
- 9月 5日(火) グルメの会

会員往来

新入会員

居石 (すえいし) 鋭二さん

平塚市日向岡在住

近藤正志さん

平塚市田村在住

退会会員

明楽圭祐さん